

認知症サポーター養成講座

～地域で見守り、支え合うために～

85歳以上の方の2人に1人が認知症と言われ、認知症は誰にでも起こりうる“脳の老化”です。たとえ認知症になっても、周囲の理解と支えがあれば住み慣れた地域で暮らし続けることができます。本講座は認知症についての理解を深め、認知症の方や家族を温かく見守る応援者になっていただく講座です。

対象：地域の皆様

申し込みは不要です!

日時：令和6年4月28日（日）

10:00～12:00

場所：土橋会館（土橋2丁目13-2）

参加費：無料

内容：①認知症の理解、診断・治療・予防
②認知症の方への対応

講師：東京慈恵会医科大学 附属第三病院

脳神経外科 石井 卓也先生

当日プログラム

- ① 認知症に対する国、川崎市の施策と土橋町内会の取り組み、等
- ② 認知症に関する基礎知識、他 石井先生
- ③ サポーターへの期待
- ④ 認知症の方、そのご家族と接して
- ⑤ 地域包括支援センター（レストア川崎）の役割
- ⑥ アンケート⇒終了カードおよびロバマスコットの配布



主催：土橋町内会、レストア川崎地域包括支援センター

協力：宮前第4民生委員児童委員協議会 宮前第二地区社会福祉協議会

【問い合わせ先】

土橋町内会：044-855-4301

レストア川崎地域包括支援センター：044-976-9544